

## 事業報告書

本年度は財政状況の厳しい中で各事業が滞りなく行なわれるよう基本的な事業に取り組んで参りました。

研究助成事業は、サウンド技術振興部門に45件の応募がありその中から10件、また音楽振興部門は15件の応募がありその中から7件に助成金を交付致しました。

音楽普及支援等事業は、本年度助成テーマから3件を選んで講演会を開催致しました。

講演会等事業は、本年度助成テーマから5件を選んで講演会を開催致しました。

機関誌「サウンド」は、第29号を発刊し、本年度助成受賞者から6名の方々に執筆を頂くと共に、今日までの助成研究テーマ等を掲載して広報に努めております。

以下、事業経過の概況をご報告申し上げます。

### 1. 研究助成事業

#### 1) 平成25年度研究助成

平成24年12月より平成25年2月28日までを期間とし、全国の国公立大学、私立大学等の試験研究機関及び過去の助成申請者等650件余へ機関誌「サウンド」第28号と助成案内を送付して募集活動を行なうとともに、音響学会誌、電子情報通信学会誌等及び財団ホームページを通じて広報に努めた。

その結果サウンド技術振興部門は37の大学等研究機関より45件の応募を得て事前書類審査を踏まえ、5月9日の審査委員会にて10件を選定した。

音楽振興部門は12の大学等研究機関より15件にのぼる応募を得て事前書類審査を踏まえ、5月8日の審査委員会にて7件を選定した。

理事長にこれを報告し承認を得て、平成25年6月20日東京ガーデンパレスにおいて助成金贈呈式を行なった。

助成受賞者は次の通りである。(所属・役職は申請当時、応募受付順)

【サウンド技術振興部門】

- (1) 音響瞳孔反応を応用した平衡障害の機能評価法の確立  
国立病院機構 東京医療センター 臨床研究センター 聴覚平衡覚研究室  
研究員 五島 史行
- (2) 感圧塗料を用いた音圧分布計測技術の開発  
名古屋大学 大学院 工学研究科  
助教 松田 佑
- (3) 外耳道を開放したまま装用できる軟骨伝導補聴器の騒音下語音明瞭度に関する研究  
奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座  
助教 下倉 良太
- (4) 風力発電施設から発生する騒音の伝搬予測に関する研究  
名城大学 理工学部 建築学科  
准教授 岡田 恭明
- (5) 能の謡の音声分析および技能習得アシストシステムの開発  
京都大学 情報学研究科  
講師 永原 正章
- (6) ピアノ学習者の熟達化モデルの構築 -2台の視線計測装置による成人初級者の楽曲習得過程の観察研究-  
公立ほこだて未来大学 システム情報科学部  
助教 竹川 佳成
- (7) M系列変調信号のスペクトルパターン解析による複数の移動物体の距離速度計測  
東京工業大学 理工学研究科  
助教 平田 慎之介
- (8) サクソフォン吹奏時の口腔内形状測定法の確立と練習支援システムの開発  
熊本大学 大学院 自然科学研究科  
助教 中妻 啓
- (9) 薄膜自立構造の音響共振周波数変化による高感度抗原抗体反応検出  
名古屋工業大学 大学院 工学研究科  
助教 柳谷 隆彦
- (10) テンション和音に対する心理的印象の定量化に関する研究  
金沢工業大学 情報フロンティア学部 メディア情報学科  
講師 江村 伯夫

## 【音楽振興部門】

- (1) インターアクティブな演奏会で楽しもう、子供にとっての20-21世紀音楽  
桐朋学園大学  
非常勤講師 大島 路子
- (2) バリ・ガムラン音楽の演奏史研究 -録音資料から考察するゴン・クビヤールの演奏表現-  
沖縄県立芸術大学 大学院 芸術文化科学研究科  
後期博士課程 鈴木 良枝
- (3) 子どもの鑑賞能力を育成する総合的アプローチによる音楽学習に関する研究 -ジュネーヴ州の学校コンサートにおける調査を通じて-  
鹿児島大学 教育学部 学校教育教員養成課程 音楽科教育  
准教授 今 由佳里
- (4) 海水面の振動による超低周波音を用いたサウンド・アートの制作  
九州大学 大学院 芸術工学府  
博士課程 岡崎 峻
- (5) 多種の音律に調律されたポルタティーフオルガンとシンセサイザーによる空間的効果の研究とその研究に基づいた作品創作  
福井大学 教育地域科学部  
准教授 星谷 丈生
- (6) ピッコロ・ヴァイオリンの音響特性の分析および国内普及に関する研究  
筑波大学 生命領域学際研究センター  
研究員 松原 正樹
- (7) 琉球古典音楽(野村流)における歌唱法の音響学的研究  
九州大学 大学院 芸術工学研究院  
准教授 鏑木 時彦

## 2) 助成研究成果報告概要の配信

平成24年度助成受賞者からの助成研究結果報告をとりまとめ、財団ホームページから配信した。

## 3) 平成26年度研究助成募集活動

平成25年12月より平成26年2月28日を締切日とし国公立大学及び主な私立大学のほか過去の助成申請者等に対して募集活動を実施した。

## 2. 音楽普及支援等事業

### 1) 研究助成受賞者講演会開催

名 称 第3 回音楽普及支援等事業  
後 援 経済産業省  
期 日 平成25 年11 月27 日(水)  
会 場 カワイ表参道 2 階 コンサート サロン パウゼ  
参加者 約50 名  
演 題 平成25 年度研究助成テーマより (講演順)

#### 【音楽振興部門】

「ピッコロ・ヴァイオリンの音響特性の分析および国内普及に関する研究」

筑波大学 生命領域学際研究センター  
研究員 松原 正樹氏  
(共同研究者)ピッコロ・ヴァイオリン研究会  
代表 川島 佳子氏

#### 【サウンド技術振興部門】

「能の謡の音声分析および技能習得アシストシステムの開発」

京都大学 情報学研究科  
講師 永原 正章氏

#### 【音楽振興部門】

「インターアクティブな演奏会で楽しもう、子供にとっての20-21世紀音楽」

桐朋学園大学  
非常勤講師 大島 路子氏  
(共同研究者)国立音楽大学/洗足学園音楽大学  
ピアノ非常勤講師 大類 朋美氏

## 3. 講演会等事業

### 1) 研究助成受賞者講演会開催

名 称 第25 回研究助成講演会  
後 援 経済産業省、浜松市、浜松商工会議所  
期 日 平成26 年2 月11 日(火)  
会 場 アクトシティ浜松研修交流センター 6 階 62 研修交流室  
参加者 約50 名  
演 題 平成25 年度研究助成テーマより (講演順)

【サウンド技術振興部門】

「ピアノ学習者の熟達化モデルの構築-2台の視線計測装置による成人初級者の楽曲習得過程の観察研究-」

公立ほこだて未来大学 システム情報科学部  
助教 竹川 佳成氏

【音楽振興部門】

「バリ・ガムラン音楽の演奏史研究 -録音資料から考察するゴン・クビヤールの演奏表現-」

沖縄県立芸術大学 大学院 芸術文化科学研究科  
後期博士課程 鈴木 良枝氏

【サウンド技術振興部門】

「M系列変調信号のスペクトルパターン解析による複数の移動物体の距離速度計測」

東京工業大学 理工学研究科  
助教 平田 慎之介氏

【サウンド技術振興部門】

「テンション和音に対する心理的印象の定量化に関する研究」

金沢工業大学 情報フロンティア学部 メディア情報学科  
講師 江村 伯夫氏

【音楽振興部門】

「子どもの鑑賞能力を育成する総合的アプローチによる音楽学習に関する研究-ジュネーヴ州の学校コンサートにおける調査を通じて-」

鹿児島大学 教育学部 学校教育教員養成課程 音楽科教育  
准教授 今 由佳里氏

4. 情報の提供等事業

平成25年度研究助成対象者である東京医療センター 研究員 五島史行氏、名古屋大学 助教 松田佑氏、奈良県立医科大学 助教 下倉良太氏、九州大学 博士課程 岡崎峻氏、福井大学 准教授 星谷丈生氏、九州大学 准教授 鏑木時彦氏から執筆を頂き、機関誌「サウンド」第29号を編集し、平成26年1月に発行して大学等関係機関、図書館、過去の助成申請者等700件に配布した。

## 5. 評議員会・理事会等の開催

### 1) 第5 回理事会

#### (1) 期日及び場所

平成25年5月16日(木) カワイ表参道 パウゼ

#### (2) 附議事項

第1号議案 平成24年度事業報告(案)・収支計算(案)の承認に関する件

第2号議案 平成25年度収支予算の修正に関する件

第3号議案 評議員会招集に関する件

第4号議案 議事録署名人の選任に関する件

#### (3) 議事進行要約

①第1号から第3号議案については、事務局が逐条説明を行い、異議なく全会一致で承認可決された。

②第4号議案については、議長が説明を行い、監事が指名された。

議事録署名人 河崎 哲男氏 鷺津 有一氏 (50音順)

### 2) 第3 回評議員会

#### (1) 期日及び場所

平成25年6月20日(木) 東京ガーデンパレス

#### (2) 附議事項

第1号議案 平成24年度事業報告(案)・収支計算報告(案)の承認に関する件

第2号議案 平成25年度事業計画(案)・収支予算(案)の承認に関する件

第3号議案 理事の選任に関する件

第4号議案 議事録署名人の選任に関する件

#### (3) 議事進行要約

①第1号、第2号議案については、事務局が逐条説明を行い、異議なく全会一致で承認可決された。

②第3号議案については、議長が提案を行い、異議なく全会一致で選任された。

③第4号議案については、議長が提案を行い、異議なく全会一致で選任され、両評議員もこれを了承された。

議事録署名人 大津 展之氏 小島 康壽氏 (50音順)

なお、この折り平成25年度研究助成金の贈呈式を併催した。

### 3) 第6 回理事会

#### (1) 期日及び場所

平成26年3月19日(水) カワイ表参道 パウゼ

#### (2) 附議事項

第1号議案 平成26年度事業計画(案)及び収支予算(案)に関する件

第2号議案 参与の選任に関する件

第3号議案 議事録署名人の選任に関する件

#### (3) 議事進行要約

①第1号、第2号議案については、事務局が逐条説明を行い、異議なく全会一致で承認可決された。

②第3号議案については、議長が説明を行い、監事が指名された。

③議事録署名人 河崎 哲男氏 鷺津 有一氏 (50音順)

## 6. 庶務事項

### 1) 内閣府への提出書類

(1) 平成25年6月25日、公益目的支出計画実施報告書等の提出に係る申請書類のうち、次のものを電子申請により提出した。

①実施事業(公益目的事業)の状況等

②公益目的支出計画実施期間中の収支の見込みについて

③当該事業年度の貸借対照表及び附属明細書

④当該事業年度の損益計算書及び附属明細書

⑤当該事業年度の事業報告及び附属明細書

⑥当該事業年度の監査報告、会計監査報告

(2) 平成25年12月17日、公益目的支出計画実施報告書等の提出に係る申請書類のうち、次のものを電子申請により提出した。

①当該事業年度の公益目的支出計画実施報告書に関する監査報告

②当該事業年度の正味財産増減計算書内訳表

### 2) その他

(1) 寄附金として、平成25年4月1日、及び平成26年3月11日に株式会社木伏電気工業所より各2万円を受領した。